

2020年4月27日

N95 マスクの再利用について

日本救急医学会 救急外来部門における感染対策検討委員会

N95 マスクの再利用に関するお問い合わせをいただいています。

令和2年4月10日に厚生労働省より事務連絡が出されました。本事務連絡は、本来使い捨てとされている N95 マスクについて、再利用するなどの例外的な取り扱いを取りまとめたものです。N95 マスクについて以下の考えに基づき、可能な限り、効率的に使用することとされています。

- 滅菌器活用等による再利用に努めること。
- 必要な場合は、有効期限に関わらず利用すること。
- 複数の患者を診察する場合に、同一の N95 マスクを継続して使用すること。ただし、目に見えて汚れた場合や損傷した場合は破棄すること。また、N95 マスクを外す必要がある場合は、患者のケアエリアから離れること。
- N95 マスクには名前を記載し、交換は1日1回とすること。
- KN95 マスクなどの医療用マスクも N95 マスクに相当するものとして取り扱い、活用するよう努めること(米国 FDA は、KN95 マスクなどの医療用マスクの使用方法に関して緊急使用承認(EUA)が与えられたところ。)

これに加えて、フェイスシールド等を活用し N95 マスク表面の汚染を防ぐことに努め、再利用する N95 マスクの管理、保管にも注意を払うことが必要です。

また、再利用法については

- ・ステラッド過酸化水素プラズマ滅菌器で N95 マスクを再処理のための手順
 - ・V-PRO 過酸化水素ガス低温滅菌器で N95 マスクを再処理のための手順
- が示されていますが、いずれも対象となる N95 マスクは
- ・3M Particulate Respirator, PC:8210
 - ・3M Health Care Particulate Respirator and Surgical Mask, PC:1860
 - ・3M Health Care Particulate Respirator and Surgical Mask(small), PC:1860s

の三種類に限定されており、その滅菌可能回数についても言及されております。マスクの原材料、メーカー、滅菌手順などで適合性が異なりますので、各医療機関において十分にご確認いただく必要がありますのでご注意ください。

参考資料

1. N95 マスクの例外的取扱いについて(厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000621007.pdf>
2. Decontamination and Reuse of Filtering Facepiece Respirators(米国 CDC)

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/hcp/ppe-strategy/decontamination-reuse-respirators.html>

3.N95 FFR(Filtering Facepiece Respirators)の院内滅菌による再使用について(一般社団法人日本医療機器学会)

<http://www.jsmi.gr.jp/wp-content/uploads/2020/04/N95shishin.pdf>